

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期出雲崎町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

新潟県三島郡出雲崎町

3 地域再生計画の区域

新潟県三島郡出雲崎町の全域

4 地域再生計画の目標

出雲崎町の総人口は、国勢調査によると 1960 年以降、減少の一途をたどっており、最新の 2020 年は 4,113 人となっている。国立社会保障・人口問題研究所の 2023 年の推計によると、2045 年には、総人口が 2,500 人を割り込む推計となっており、人口減少が大きな課題となっている。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14 歳）は、1990 年の 1,013 人から 2020 年には 372 人に減少している。一方、老年人口（65 歳以上）は、2,000 年の 1,966 人をピークに減少し、2020 年には 1,804 人となっており、少子化と高齢化率の増加がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64 歳）は、1990 年の 3,795 人から 2020 年には 1,937 人に減少している。

社会動態に関しては、過去 5 年間（2020 年から 2024 年）の合計では、23 人の社会増となった。しかし 20 代から 30 代の上記期間の合計では、67 人の社会減となっており、若年層の人口流出が進んでいる。

自然動態に関しては、過去 5 年間（2020 年から 2024 年）の出生数の合計が 59 人となり、少子化が進むなか、上記期間の合計では、457 人の自然減となった。

若年層の人口流出及び自然減が継続すると、本町のような過疎地域では、今以上に働き手・担い手の不足、農林水産業の衰退、地域活動や地域の祭り等の伝統行事が継続できなくなることによる地域コミュニティの機能低下、空き家の増加といったことが懸念される。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を目指すとともに、多様な人々が関わるができる場づくり、地域の活性化、住みよい環境の構築に取り組み、自然動態、社会動態の改善を図る。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 若い世代の希望をかなえる町づくり
- ・基本目標 2 様々な人が関わり、訪れ、交流する町づくり
- ・基本目標 3 地域の資源を活かした魅力ある町づくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和11年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	未就学児数 (0歳から5歳児数)	88人	90人	基本目標 1
	若者転入者数(5年合計) (20代から30代の転入者数)	235人	240人	
イ	観光客数	182,417人	200,000人	基本目標 2
	ふるさと納税申込件数	2,060件	3,400件	
ウ	今後も出雲崎町に住み続けたいと思う人の割合	73%	75%	基本目標 3

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例(内閣府)：【A2007】

① 事業の名称

第3期出雲崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

ア 若い世代の希望をかなえる町づくり事業

イ 様々な人が関わり、訪れ、交流する町づくり事業

ウ 地域の資源を活かした魅力ある町づくり事業

② 事業の内容

ア 若い世代の希望をかなえる町づくり事業

若年層の地域定着、U・Iターンを促進するため、保育料無償化、奨学金返還支援、ふるさと就職支援事業、住まい取得事業等により子育て・仕事・住宅等の支援を進め、若い世代の希望をかなえられる町づくりを進める事業

- ・ 幸せを運ぶコウノトリ祝金事業
- ・ 妊産婦医療費助成・産後ケア事業
- ・ 子ども医療費無料化事業
- ・ 保育料無償化事業
- ・ 子育て支援拠点事業
- ・ 奨学金返還支援事業
- ・ 定住促進奨学金事業
- ・ ふるさと就職支援事業
- ・ 住まい取得・リフォーム支援事業
- ・ 若者向け住宅入居促進事業
- ・ 公設学習塾事業
- ・ 高校生通学費助成事業 等

イ 様々な人が関わり、訪れ、交流する町づくり事業

多世代交流、大学等と町民との連携、出雲崎の情報発信等を通して繋がりきっかけをつくり、様々な人が多様な形で関わりをもつ機会を増やす事業

- ・ 町有建物・土地活用事業
- ・ まち・生活・交通先進連携事業（トリトンプロジェクト）
- ・ 移住者向け総合支援事業

- ・出雲崎まるごとオーナー事業
- ・良寛記念館応援倶楽部「てまりの会」事業
- ・ふるさと納税推進事業
- ・企業版ふるさと納税
- ・道の駅天領の里リニューアル事業
- ・ウィークリーイベント実施事業
- ・プロセスエコノミー発信事業 等

ウ 地域の資源を活かした魅力ある町づくり事業

出雲崎の歴史、文化、魚・米等の特産品を磨き上げ、地域の資源を活かし、町民が今後も出雲崎に住み続けたいと思うことができる、魅力ある町づくりを進める事業。

- ・地域の祭り支援事業
- ・農業法人支援事業
- ・創業等応援支援事業
- ・街並み景観利活用・活性化事業
- ・空き家・空き地情報バンク事業
- ・アクションプラン策定事業
- ・妻入りの街並み利活用ワークショップ・地域未来プラン策定事業
- ・妻入りの街並み空き家調査・利活用計画事業
- ・地域商社等法人設立 等

なお、詳細は第3期出雲崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

100,000千円（2025年度～2029年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度10月頃に、外部委員の意見等を踏まえながら検証を実施する。検

証結果を町ホームページ等で公開する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2030 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2030 年 3 月 31 日まで